



大台町 茶つみ風景

## 平成8年度 安全管理基本計画

スローガン

『人命尊重を基本として  
強い意志と行動力で  
継続させるゼロ災害』

 三重電気会報

平成8年4月発行 第72号

※スローガン

『人命尊重を基本として  
強い意志と行動力で  
継続させるゼロ災害』

一、基本方針

企業にとって災害の絶滅は、生命尊重、財産確保の基本理念に基づく重要な経営課題であり、安全が確保されてはじめて企業の発展が望めるものである。事業主は安全確保を優先とし、率先して安全に関する範を部下に示すと共に、部下の安全意識の啓蒙と安全技術の向上につくさなければならぬ。

二、従来の基本計画との変更点

従来、三重県の委託作業

安全管理基本計画に合わせた各支部が安全行事を計画していたが、安全の基本は、

『自分の安全は自らが守る』ことであり、現場に密着した安全推進策をより強力に進めるために、県の委託作業安全推進会議では、安全管理の基本事項を決定し、各支部においては安全意識の高揚と安全技術の向上がなされる効果的な展開策を企画・実施する事で、会員の安全を確保する。

また、昇柱技術レベルに合わせた効果的な昇柱訓練を試行実施し、試行結果が良好であれば、平成九年度に本格実施を行う予定である。

三、各種教育訓練の実施項目

次の三項目（表参照）に

各種教育訓練の実施項目

項目	開催回数	対象者
安全推進会議	1回/6カ月	安全推進委員
昇柱訓練	1回/6カ月	引込委託店（引込工事従事者全員）
保護具、計測器の点検	1回/6カ月	全員

については、県の統一項目として実施する。各支部において県の統一項目以外の訓練を企画・実施し、訓練終了後に県へ実施内容を報告する。

四、平成八年度

三重県委託作業

安全推進重点取り組み

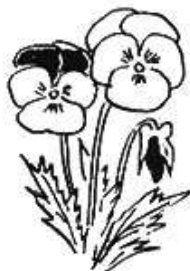
① 昇柱訓練の見直し

平成四年三月十三日の伊勢支部で発生した墜落災害

を契機に、引込工事従事者全員を対象に昇柱訓練を実施してきた。その後、三年経過し一部見直しが必要となってきたため、平成八年度は昇柱技術レベルによる訓練回数ランクを新たに導入し、効果的な昇柱訓練を構築する。

② 昇柱技術レベルによる昇柱訓練回数

昇柱技術レベルは三ランクとする。  
昇柱技術レベルによる昇柱訓練回数は、年一回、年二回、及び年二回と個別指導計画とする。



＝安全推進運動標語＝

慣れた作業も 基本を守って ゼロ災害

よき笑顔 今日も一日 安全で

誓います 無事故作業で ゼロ更新



**平成七年度  
災害発生状況  
について**  
(安全推進会議)

平成七年度の災害発生状況が次のとおり集約されました。

災害発生六件は前年度対比で三件の減少となりましたが、不幸にして内線工事従事中脚立のストッパーがはずれていて落下(推定)発生十三日後死亡と云う重大災害が発生しました。災害事例等についてはその都度支部まで周知され、災害事例検討会を開催、再発防止策を講じてまいりました。

安全推進会議では、災害「〇」をめざし、重点的に指導の徹底を推進してまいりますので、各事業所においても安全対策の確立と再発防止に格段の努力をお願いします。

平成7年度 災害発生内訳表

項目	支 部											合計		
	津	久居	上野	名張	松阪	大台	尾鷲	伊勢	鳥羽	志摩	四日市		富田	
委託工事														
需要家工事	感電										(1)			(1)
	転落	1(1)				2(2)						1		(1) 4(4)
	転倒													
	火傷					(1)								(1)
その他	1(1)				1(1)								(1) 2(3)	
小計	2(2)				3(4)					(1)		1	(2) 6(9)	
交通事故	(1)												(1) (2)	
合計	2(3)				3(4)					(1)		1	(3) 6(11)	
休務日数	283				272							死亡		555
1人当たりの休務日数	142				91									111

(注) ( ) 内 前年度

平成7年度 災害発生状況表

発生年月日	支部	年令	災 害 状 況	休業日数(予定)
7.5.13(土)	松阪	55	内線工事作業中、足場を踏みはずし、高さ3mから床上に転落、胸・腹部強打、肋骨を骨折した。	188
7.6.19(月)	津	53	外灯不点修理のためコンクリート柱に脚立を立て掛け、2.5mのところ胴網装着点検したが、点灯しないので蛍光灯を取り替えるため降柱しようと胴網を外した際バランスを崩し路上に転落、右腕骨折等負傷した。	270 3月末現在 通院中
7.7.12(水)	松阪	25	脚立を足場にして配線作業中、足場を踏みはずし転落。背中・右肘を強打負傷した。	47
7.8.23(水)	松阪	42	倉庫内整理中、パイプに足をとられ転倒し、背中を強打した。	37
7.11.2(木)	津	55	工具を車に積み込み作業中、後部の扉に工具が引っかかり、それをはずそうとした時、力が入りすぎ扉角部に額を当て裂傷した。	13
7.12.1(金)	桑名	59	絶縁不良改修工事従事中、蛍光灯3灯目をはずそうとして脚立に昇りかけたが、ストッパーがはずれていた(推定)そのため脚立が八の字に開き落下したと推定される。事故後13日目に死亡。	12月13日死亡 (外傷性脳挫傷)

## 事業主のみなさまへ

# 労働保険料の申告・納付について

労働保険（労災保険・雇用保険）の平成7年度確定保険料と平成8年度概算保険料の申告・納付期間は、

◇ 平成8年4月1日から5月15日までです ◇

お忘れなく、お早めに申告・納付をしてください。

雇用保険料率は前年と同率で次のとおりとなっています。

（一般の事業） 1,000分の11.5

（農林水産・清酒製造の事業） 1,000分の13.5

（建設の事業） 1,000分の14.5

なお、労災保険料率についても前年と同率で変更はありません。

〈問い合わせ先〉

三重県商工労働部雇用保険課 TEL 0592-24-2469

三重労働基準局 TEL 0592-26-2100

または、最寄りの労働基準監督署

## ▶ 会員異動のお知らせ ◀

前号以降の会員異動は下記のとおりです。名簿の追加修正をお願いします。(事務局)

支部	種別	新	コード番号	事業所名	代表者	住 所	電話番号	郵便番号	登録(届出)番号
四日市	新規加入		34186	瀬木電機	瀬木 正美	三重郡菟野町大羽根園呉竹町20-6	0593 93-3358	510-12	7-129
津	退会		31019	中勢電気商会	松岡 進	安芸郡安濃町川西643-6	0592 68-0752	514-23	3-201
"	"		31055	黒宮電気工事店	黒宮 邦敏	津市栗真中山町480-2	0592 32-0938	514-01	3-168
久居	"		31325	榊林電器商会	林 悦生	久居市新町743-1	0592 56-1200	514-11	3-200
上野	"		31405	齋川電気工業所	齋川 庄三	阿山郡阿山町円徳院433	0595 43-0434	518-13	3-258
"	"		31444	的場電気商会	的場 四郎	上野市東高倉398-3	0595 23-1204	518	3-216
名張	"		31635	橋本電気工事	橋本 昌義	名張市緑が丘中269	0595 64-0749	518-04	6-63
伊勢	"		33058	上村商会電気部	上村 博敏	度会郡南島町東宮721	05967 2-0136	516-13	3-363
"	"		33118	大高電工	大高 弘行	伊勢市宮川一丁目8-47	0596 22-1805	516	5-49
四日市	"		34106	東條電気機	東條 亮	三重郡桶町南五味塚296	0593 97-3509	510-01	3-53
鈴鹿	"		34716	野田電気工業所	野田 繁志	鈴鹿市平田二丁目8-32	0593 78-1423	513	3-127
伊勢	承継加入	新	33081	㈱アイ・エム電化	広田 勲	伊勢市中村町607-51	0596 22-9132	519-05	3-359
津	変更	"	31011	㈱新洋電気商会	前田 宏	津市幸町16-4	0592 26-5673	514	(届出) 460007
"	"	"	31032	いすゞ電気商会	伊藤 義信	津市一身田上津部田1351-5	0592 25-2500	514	(届出) 53-4
"	"	"	31062	香良洲電気	長谷川文夫	一志郡香良洲町5614-1	05929 2-3847	514-03	(届出) 53-32
久居	"	"	31303	三重電気工事㈱	魚見 久志	一志郡美杉村竹原258-1	05926 2-3125	515-32	(届出) 52-16
名張	"	"	31632	本田電気工事	本田 和之	名張市美旗町南西原228	0595 65-4971	518-04	7-89
松阪	"	"	32121	森本電気工事店	森本 章	飯南郡飯高町大字宮前345-1	05984 6-0469	515-15	(届出) 52-3
"	"	"	32144	奥野電気商会	奥野 敏彦	松阪市榎川町373	0598 36-0116	515-11	7-163
大台	"	"	32324	山甚電気工事店	谷口 淳	度会郡紀勢町錦456-5	05987 3-3288	519-29	(届出) 91-3
伊勢	"	"	33025	大平電気㈱	堀川 謙二	伊勢市宮後2丁目3-17	0596 28-5203	516	(届出) 57-28
"	"	"	33079	南部電工	世古 健二	度会郡玉城町田丸52	059658-3765	519-04	8-170
四日市	"	"	34171	㈱ケイデン	千葉直雄樹	四日市市塩浜町1	0593 46-2521	510	(届出) 84-3
富田	"	新	34306	朝日電気工業所	白木 誠一	四日市市富洲原町9-11	0593 65-2723	512	8-38
鈴鹿	"	"	34773	㈱旭電業	田中 学	鈴鹿市江島台2丁目7-20	0593 87-6574	510-02	(届出) 51-116

### 平成8年度 交通安全スローガン

〈運転者向け〉

運転は ゆったり ハートにしっかりベルト

〈歩行者・自転車〉

つけようね わが身を守る 反射材

〈子ども部門〉

“まあ いっかー” そんな気持が 事故のもと



平成七年度(六年十二月〜七年十月)の事故の中で「誤結線」「誤接続」の損害率は六一・六一%で、その他の事故の損害率を大きく上回り憂慮すべき状態にあります。

今年こそ初歩的なミス代表である誤結線の「ゼロ」運動を強力に推進しなければなりません。そのために、工事施工前、また、工事終了後、次の四項目を励行、習慣づけるよう心掛けていただきます。

① 着工前に仕様書と図面のチェックをする。

② 工事終了時の電圧及び相回転方向の確認をする。

③ テスターと検相による相回転方向の測定の実施。

④ 工事完了後の点検と試送電、再確認の励行

なお、第三者損害賠償事故支払給付金の取り扱いが平成八年度より一部変更になります。

・変更事由として「誤結線」「誤接続」に起因する事故は、調査手数料および再発防止研修のために、分担金を次のとおり申し受けることになりました。

\*初回は 支払給付金の一〇%  
\*二回目以降は(単年度内) 支払給付金の三〇%

(支払給付金とは) 認定損害額より一〇万円の免責額を減じた額です。組合員各位の深いご理解とご協力をお願い申し上げます。

今回も事故防止の警鐘として、事故例を掲載しました。

〈事故概要〉

某クリーニング店一階のコンセント回路が、過負過のために負荷分割するべく分電盤を改修したが、結線を誤り、従来のコンセント回路に二〇〇V電圧が流れて風呂用ボイラー、洗濯機三台、コントローラー二台を焼損させた。

損害額は、約四〇万円であった。

事故による保険金の支払いは、保険会社の資金ではなく、皆様の支払った保険金の中より支払われています。

計 報

つきの方が平成七年度、不幸にして物故されました。謹んで故人のご冥福をお祈り申し上げます。

- 7・4・11 (伊勢支部) 加藤電気工業 加藤 洋一 (63才)
- 7・9・20 (名張支部) ヤマトデンキ桔梗ヶ丘店 山本 学 (72才)
- 7・10・19 (松阪支部) 山本 電設 山本 藤四郎 (72才)
- 8・1・20 (松阪支部) 三松電気商会 若林 好三 (80才)
- 8・2・22 (上野支部) 蘭川電気工業所 蘭川 庄三 (90才)







天照坐皇大神御神御魂を御祭神とする皇大神宮(内宮)の別宮「瀧原宮」「瀧原宮」の両宮が御殿をならべて鎮座する大宮町は、古くから神領地として栄えてきた。また、県の中央やや南部、旧熊野街道沿いに位置し、宿場町としても名を馳せ、「伊勢詣で」「熊野詣で」の道者らに親しまれました。ごく僅かではあるが、今でも町の所々にその面影を見ることが出来る。

町土のほとんどを山林がしめ、自然豊かなわが大宮町は、恵まれた豊富な資源を生かし、「ふれあいの里」づくりなどのさまざまな取



人と自然のふれあい空間「大宮町昆虫館」

り組みにより、「住みよい町づくり」「町おこし」を進めています。

中でも瀧原宮周辺には、

世界の珍しい昆虫一、五〇〇種、七、〇〇〇点を集めてオープンした「大宮町昆

虫館」や最上部に天然記念物のお葉つきイチヨウの風見をあしらったカリヨンモニュメントを中央に配し、四季折々の花々を一面に育てた憩いの場「カリヨンフラワーパーク」、木に親しみ、その良さ・暖かさをPRし、地域材のブランド化を図る木材需要拡大の拠点施設「木つつ木館」などが整備され、訪れる人を優しく迎えてくれます。この他にもサイクリングやキャンプが楽しめる施設も充実している。



連日多くの人を訪れる「あじさいの道」

道」。二・五kmの林道沿いを埋め尽くす色とりどりの大輪はみごと。今ではすっかりその名を響かせ、季節には連日数えきれないほど多くの人が訪れるようになり、町づくり・花づくりとして数々の表彰を受けてきました。

一方産業では、澄んだ空気と清らかな水が育てた高級ブランド肉で有名な松阪肉の「七保牛」、「大宮銘茶」などの産地として広く知られています。

# 祭



私たちが住む町には、必ずと言っていいほど祭りがあります。それらは、長い歴史を経て今も受け継がれ私達の生活にも深く関わってきました。

貴重な文化財である祭りを守り、私達の手で次の人々に引き継いでいきたいものです。今回は三重の各市に伝わる「祭り」をご紹介します。

この日市内は、老いも若きも、女性も男性も、心の中はウキウキドキドキ。「さあやるぞ」祭は民衆の心の爆発だ。



チョーサジャ・チョーサジャとヤーヤの練り

## ヤーヤー祭り

(尾鷲市)

二月一日から五日間、尾鷲神社の例祭「ヤーヤー祭り」

「ヤーヤー祭り」は一日午前零時から、尾鷲市北浦町の同神社の扉開きで開幕、扉開きはにぎやかに練り広げられる祭りの余興を神様にも楽しんで



勇ましくなぎなた振りを披露する子

## 鯨船まつり

(富田)

大漁祈願と厄よけを兼ねて毎年八月十四日の町内練り、十五日には地元鳥出神社への奉納練りを執り行っている。

漆と金箔で豪華な装飾を

施した鯨取り船山車が、逃げ回る張り子の鯨を追い詰め、力尽きたところを銚子打って射止めます。平成四年二月二十六日「富田の鯨取り行事」として四日市市より無形民俗文化財に指定。



もらおうと神様にお出ましを願う行事。本祭りの五日は、二十町による大名行列と道中手踊りが旧熊野街道を練り歩き、途中真っ白な着物姿の子どもがなぎなた振りを披露すると沿道に詰めかけた見物客から盛んな拍手が送られる。よるには神社境内で、今年の吉凶を占う当務町の弓射(ゆい)少年三人による大弓の神事があり、神宝獅子頭が出て最後のクライマックスに達する。



津まつり

藤堂二代高次公が八幡宮の氏神祭としたが、現在は津まつりとして毎年十月の九日から十一日まで市民総出で盛大に催されます。鎧武者が市中を練り歩く高虎時代行列をはじめ、市中パレードや市民総踊り、シャゴ馬は見物人の人気の的となっています。



唐人おどり

なかでも面白いのが、三百年の歴史を持つ天下第一品「唐人おどり」。きらびやかな唐人の衣装をまとい、おどけた面をかぶり身ぶり手ぶりもおおしく踊ります。聞こえてくるのはチャルメラ、ドラなどのエキゾチックな鳴りもの。このときあたりは異国情緒な雰囲気につつまれます。津市無形文化財に指定。



四日市祭・大入道



古川町「権現丸」

身の丈は四・五m、伸び縮みする首の長さ一・七m、粋な縞目の着物は三六反、高さ一・八mの山車を台にして立つ大入道は見上げるばかりの巨大なもので、からくり人形としては日本一の大きさであります。昭和五十一年に県有形文化財に指定。

四日市祭は、毎年八月の第一、金・土・日の三日間盛大に開催されます。祭りの代表は、この写真の「大入道山車」です。昔、中納屋町の蔵などに出没した悪事を働くタヌキに困り果て、大きなお化けを作って退散させようとした。

四日市まつり



# 委員会出席ご苦労さま!

## 平成7年度 活動状況について

各種事業に積極的な活動を展開されました。各種講習会、安全対策、国民年金基金加入促進等、皆様のご協力に感謝いたします。

(説明) ○…出席    ×…欠席    出…出張中    代…代理出席    /…出欠に関係なし

氏名	月日	林照己	出口昭義	川瀬宗雄	伊藤満三	梶昭夫	村山伸一	竹野弘	小川和男	田中康彦	三井義雄	福森誠之助	村脇謙	北出和弘	安藤順二	倉田隆	岡野秀隆	三井徳男	吉見悦嘉	楠修次	植田昇	蒔田正幸	青山登志男	
4/20	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5/11	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7/11	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	代	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9/12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11/14	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
1/17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/18	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○

理事会

氏名	月日	伊藤一	森井貞彦	角谷徹	辻森實	柏木忠	北出和弘	村山伸一	小川和男	倉田隆
6/21	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○
11/22	代	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12/14	代	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12/21	/	/	/	/	/	/	/	/	○	○
3/4	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
3/22	×	○	○	○	○	×	/	○	○	○

広報委員会

氏名	月日	林照己	川瀬宗雄	村脇謙	福森誠之助	安藤順二	倉田隆	岡野秀隆	三井徳男	吉見悦嘉	楠修次	植田昇	蒔田正幸	青山登志男
4/10	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7/7	○	×	○	○	/	○	○	○	○	○	/	/	/	/
8/22	○	×	○	○	/	○	○	○	×	×	○	○	○	○
3/14	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

三役・総務委員会

氏名	月日	大森孝介	小野利幸	服部孝吉	野呂昌宏	林行夫	下井貢	堂前尋且	近藤剛	北川博之	柘植隆良	和田善通	川瀬宗雄	竹野弘	三井義雄	村脇謙	三井徳男
6/27	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○	○
11/10	○	○	○	○	○	代	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
3/12	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○

厚生委員会

氏名	月日	大形幸安	三上昇	辻清雄	山本禎昭	魚見久志	伊藤満三代	林照己	吉見悦嘉
7/4	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3/8	○	○	×	○	○	○	○	○	○
3/22	/	/	/	/	/	/	○	○	○

経済委員会

氏名	月日	藤井統吾	福中將	西野勇蔵	川口豊	池山清司	石原和夫	谷川俊之	田中康彦	出口昭義	梶昭夫	岡野秀隆
6/29	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
8/17	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	○
9/6	○	/	/	○	/	/	○	○	○	○	○	○
9/12	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11/8	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
3/6	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

技術委員会